



学校便り

ぎよくせん

2026年7月17日

川崎市立玉川中学校
発行：教務学習部

いよいよ夏休み！これまでの 学校生活をふいかえってみよう！

今年度が始まり、早3か月半が経ちました。4月の始業式・入学式から始まり、特に1年生のご家庭にとってはあっという間の3か月半だったと思います。子どもたちは、どのように大きく成長できたでしょうか。

「あどけなさが残る表情で、少し大きめの標準服に身を包んでいた皆さんの姿が、ずいぶんと前のように感じられます。中学校という新しいステージで、ここまでよく頑張りました。学習面では、計画を立てて机に向かう難しさを感じながら、最後までやり抜く姿が見られました。部活動では、体力的にも精神的にもハードだったはずですが、少しずつ“中学生らしい”たくましさが備わってきました。そして、学校生活では新しい友人と出会い、対話を重ね、お互いの良さを認め合える場面が増えてきました。夏休みではこれまでをふりかえり、できたことを自信につなげ、できなかったことを次の課題として、整理し、今後に活かしてほしいと思います。」（1学年主任 松山 定之）

入学式



体育祭



5月には体育祭が開催されました。1年生にとっては初めての、2年生にとっては昨年以上の、そして3年生にとっては最後の体育祭となりました。特に3年生は、これまでの経験を活かし、自分たちで創り上げたことが大きな成長につながったと思います。

「今年の体育祭は、笑顔も涙も喜びも悔しさも詰まった“喜怒哀楽”のある熱い一日となりました。最後の最後まで諦めずに自分と仲間を信じ、全力で挑み続ける姿や応援している姿など、すべての場面で一人ひとりが大きな輝きを見せてくれました。玉川中の皆さんが体育祭で学んだ“本気で挑戦する勇気”“仲間と力を合わせる喜び”を今後の生活に活かし、成長してくれることを願っています。」（体育的行事委員長 永鳥 真歩）

3年生は、6月に修学旅行に行ってきました。体育祭から前期中間テストをはさみ、短い期間での準備日程でしたが、計画的に進め、たくさんの学びと思い出をつくることができました。

「修学旅行で、何を学ぶのだろう？その答えは、自分で考えます。実際に京都や奈良に行く価値をつくるのは自分です。そしてその価値を見出したとき、動画でもVRでもない、その場所ではわからない“本物”が見えてきます。

——これは修学旅行前に話した内容でしたが、少しでも“本物”に近づけたでしょうか。この考え方は、修学旅行だけではありません。表面的ではなく、物事の本質を見極め、よりよい答えに近づくために行動できる、そんな皆さんになって欲しいと願っています。」（3学年主任 平間 正和）

修学旅行



来週から夏休みです。三者面談で渡された「川崎市学習状況調査」の結果や、「夏休みの生活について」などを再度確認していただき、有意義な時間にしていただきたいと思います。特にSNSでのトラブルや、犯罪行為に巻き込まれることのないように、十分にお子さまと話し合っ、安全に過ごしていただきますようお願いいたします。

年間行事予定が更新されました。玉中祭が11月21日（土）、卒業式が3月10日（水）となります。
学校WEBの予定表も更新されています。ご確認ください。